

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
応用生物学科											
衛生学											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	猪口 眞美			実務経験	無	職種					
授業概要											
分子レベルから積み上げてきた化学的知識・生物学的知識を総合し実社会でどのような問題点が発生し、どのような解決を図っているかを学び衛生の概念と実際を学習する。特に事例などを挙げながら疫学調査の仕方や原因究明までの道筋などを統計学の内容も含め理解を深める事とする。											
到達目標											
疫学的手法を理解して衛生学の内容を表面的な結果だけでなく、裏に潜んでいる原因まで理解できるようにする。											
授業方法											
事例や統計集などを使用することで実際に起こった衛生学的事件（公衆衛生・食品衛生・労働衛生）などを取り上げその原因と対策・対処法について学んでいく。オムニバス形式になるので各回の授業をしっかりと受講しそれぞれの関連性についても理解する事を求める。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
ケーススタディで進んで行きます。毎回の授業で内容が大きく異なってきますので、欠席しないように気を付けること。また、統計学的手法が必要となるので、1年次に学んだ内容を復習しておく事。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
必携・衛生試験法											
回数	授業計画										
第1回	衛生と疫学と統計解析法										
第2回	公衆衛生（1）生活習慣病と死因										
第3回	公衆衛生（2）伝染病と水道										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
応用生物学科	
衛生学	
第4回	公衆衛生（3）人畜共通感染症
第5回	食品衛生（1）食中毒と予防
第6回	食品衛生（2）食品衛生法と管理運営基準
第7回	労働衛生 作業環境衛生と作業主任者
第8回	まとめ